



市内看護専門学校の統合に向けた検討委員会の設置について

1 設置の趣旨

近年、医療・福祉の分野における看護師の需要は非常に高くなっているが、市内の三か所の看護専門学校（公立1・民間2）においては、少子化による養成数の減少や、施設の老朽化など学校運営上の様々な課題を抱えている。

各学校が抱えるこれらの課題への対応が求められる中、看護専門学校三校の統合についての機運が高まってきている。

今般、看護師の安定的な養成や、医療の高度化、ニーズの多様化などに対応できる優秀な人材を養成していくことも含め、三校の学校長から市に対し、統合に向けた検討の場の設置について協力要請があった。

市としても医療施設はもとより、訪問看護等の介護保険関係など今後ますます、看護師の需要が見込まれること、また、質の高い人材を安定的に養成し、定着促進を図ることは、重要であることから、このほど、三校の統合に向けた検討委員会を設置することとしたものである。

2 検討内容

- ・看護専門学校三校の統合方針の確認
- ・統合に向けての課題の整理と対応
- ・今後の看護師養成の対応策についての意見・提言

3 委員会の開催等

- ① 開催：3回程度
- ② 委員4人

高岡市医師会看護専門学校長	長谷田祐一	
厚生連高岡看護専門学校長	亀谷 富夫	
高岡市立看護専門学校長	野手 雅幸	
学識経験者	宮田 伸朗	富山国際大学子ども育成学部長

〔オブザーバー（県）〕